京都市立北総合支援学校中央分校　　令和８年１０月号

学校だより



「視座」

少しずつではありますが暑さも和らぎ、児童生徒がじっくり落ち着いて学習に向かえる季節になってきました。そんな中、９月１２日（土）に土曜参観を実施いたしました。たくさんの保護者の方々にご来校いただき、子どもたちの学校での様々な姿をご参観いただけたと思います。ありがとうございました。

参観当日、ある保護者の方と話す機会がありました。グランドで元気よく走っている生徒を見ながら「先生、皆ずいぶん成長されましたね。」と。わが子だけではなく、集団としての生徒の成長を、見守り続けていただいているからこそ分かるお言葉であると感じました。私たち教職員は「地域協働を柱とした学校づくり」を目指し、日々子どもたちと向き合いながら、子どもたちが地域で暮らす一員として、地域とのかかわりの中で、自分らしさを発揮できるよう取り組んでおります。



その活動の中で「子どもたちから見たら、どう感じているのだろうか」「保護者や地域の方々から見たら、どう思われるだろうか」という視座をもつことはとても大切だと思っています。視座を変えると、子どもたち一人一人の可能性が広がって見える、集団になると一人ではなし得ないことが経験できていることがわかる、学校があることで地域が活性化している、など新たな発見ができるのではないでしょうか。皆様にとって中央分校はどのように見えているでしょうか。学校評価アンケートはまさに、さまざまな視座で学校をとらえることができる貴重なツールです。これからも「まちなかの小さな支援学校」を温かい目で見守っていただき、共に学校を創ってまいりましょう！

（分校長　稲岡義徳）

【事業所フェア】

土曜参観では、事業所フェアも開催し１２事業所にご参加いただきました。保護者の方々が職員の方とのお話し等を通して、卒業後の進路先を知っていただく機会になったと思います。

後期からは、「いちょうフェス（文化祭）」に向けての取組が始まります。子どもたちが、日ごろの学習の成果を発揮できるよう指導・支援をしていきたいと思います。



参観日の様子



事業所フェアの様子

いちょうフェス

１１月１７日（水）・１８日（木）

今年度の学校スローガン

「元気」「仲良し」「友情」

～力を合わせて励まし合える中央分校～

※詳細は後日、配信・配布いたします

プログラム等をご覧ください

≪事務室より≫１０月１３日（火）は学校預り金の振替日です。ご準備をよろしくお願いいたします。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で「子どもを共に育む京都市民憲章」を実践しましょう！　京都はぐくみ憲章